

宇部市地球温暖化対策ネットワーク

2023年度第2回幹事会議事録

日時:2023年9月12日(火)17:30~18:30

場所:オンライン会議(Zoom)

出席者:役員:渡邊代表・今井副代表

幹事:福代幹事長・有馬・加藤・三好・村上

パートナー(PT):高尾

事務局:殿河内・松井・木原

議題

1. 2023年6月~9月の活動報告

- ・エコレンジャーの活動報告での気づき:給湯温度をぬるめに調整すると、電気やガス代の削減につながる
- ・工作教室の内容について、非常時や充電にもつかえそうな講座内容だとより良いのではないか
- ・宇部市の生ごみ減量がうまくいっていない→段ボールコンポストの普及啓発に力を入れている

2. その他(各幹事からのコメント)

- ・有馬幹事:今夏、熱中症発生4件、なかなかエアコンの設定温度が下げられない。給湯温度を下げる取り組みは有効だと感じた。
- ・今井副代表:総会の発表が分かりやすく勉強になった。
- ・加藤幹事:小学校に対し活発にされていると感じた。中学校以上もできると良い。先生が積極的だと話を持っていきやすいが、それ以外だと先生が忙しいためなかなかアプローチが出来ない。
- ・渡邊代表:市内で活動している環境団体との横のつながりも大切にしたい。中学生以上を巻き込んで、ショートムービーコンテスト等、環境問題について共に考えることを推し進めていきたい。
- ・松井:入道雲の容積が非常に大きい。それを見ると地球温暖化が視覚化されていると感じる。市民にも実感してもらって、対策を。
- ・木原:データから見ても史上最高に暑い夏だった。適応策も大切。
- ・村上幹事:うべこまちの会長をやっている。交通関係の温暖化対策について、UNCCAとも一緒に取組を行いたい。公共交通協議会ではどんなことを話しているのか知りたい→主にJR・バス・タクシーの交通事業者の課題解決について話し合いが行われている。
- ・高尾:今後とも連携を大事にしていきたい。
- ・三好幹事:現在9月市議会の最中である。ワクチン後遺症について。行政はメリット・デメリットの両方を示していく必要がある。オーガニック給食について。化学肥料の高騰もあり、アトピーやアレルギーの改善のためにも推進していきたい。答弁は市のアーカイブにアップロードされる。
- ・殿河内:中学生以上への働きかけ、どう参加してもらおうかを考えていきたい。産官学民の連携を大切にしていきたい。

次回幹事会は12月実施予定。忘年会も併せて実施したい。

以上